

「健康いきいき21ー健康しが推進プランー(第2次)(案)」の概要

計画の位置づけ

- 健康増進法第8条第1項の規定に基づく都道府県健康増進計画
- 「滋賀県保健医療計画」「滋賀県医療費適正化計画」「レイカディア滋賀高齢者福祉プラン」等 関係計画との整合を図り、一体的に事業を推進

計画の期間

平成30年度(2018年度)から
平成35年度(2023年度)の6年間

平均寿命と健康寿命の差の縮小

(健康寿命)	(平均寿命との差)
H25 男性 79.47 年	1.59 年
女性 84.03 年	3.17 年
(平均寿命)	
H25 男性 81.06 年	
女性 87.20 年	

計画の構成

第1章 はじめに

1. 計画の趣旨
2. 計画の位置づけ
3. 計画期間

第2章 現状と課題【県民の健康状況】

1. 人口構成の推移と高齢化
2. 医療費の状況
3. 平均寿命の状況
4. 健康寿命の状況
5. 死亡の状況
6. 介護の状況
7. 生活習慣病の状況
8. 生活習慣の状況

第3章 計画の基本的な方向

1. めざす姿
2. 基本的な方向

第4章 施策の展開と目標

1. 健康寿命の延伸と健康格差の縮小
2. 健康なひとづくり

【健康増進】

- (1) 栄養・食生活
- (2) 運動・身体活動
- (3) 休養・こころの健康

(4) 喫煙

(5) 飲酒

(6) 歯・口腔の健康

【生活習慣病の発症予防と重症化予防】

- (1) がん
- (2) 循環器疾患
- (3) 糖尿病
- (4) COPD(慢性閉塞性肺疾患)

3. 健康なまちづくり

- (1) 健康を支援する住民活動の推進
- (2) 健康を支援する社会環境整備

4. みんなで創る「健康しが」の取組

第5章 計画の推進体制の整備

1. それぞれの役割
2. 多様な分野における連携
3. 正しい知識の普及・啓発
4. 計画の進行管理

【めざす姿】 県民一人ひとりが輝ける健やかな滋賀の実現
～いつまでもその人らしく活躍し、ともに支え合う社会～

1. 健康寿命の延伸と健康格差の縮小

各地域の健康課題の明確化・データを活用した予防的取組の推進

2. 健康なひとづくり

【健康増進】

(1) 栄養・食生活

適正体重の維持
バランスのとれた食事
食環境の整備

(2) 運動・身体活動

運動習慣者の割合の増加
運動しやすいまちづくり、
環境整備

(3) 休養・こころの健康

休養・ストレス解消のため
の普及啓発
企業における取組の推進

(4) 喫煙

未成年者・妊娠中の喫煙
をなくす
受動喫煙防止のための環
境づくり

(5) 飲酒

正しい知識の普及
未成年者・妊娠中の飲酒
防止

(6) 歯・口腔の健康

乳幼児・学童期の歯科疾
患の予防
多職種連携の推進

【生活習慣病の発症予防と重症化予防】

(1) がん

がんのリスクを低減させるための正しい知識の
普及
がん検診受診率の向上(市町、企業、関係機関
連携)

(2) 循環器疾患

危険因子と生活習慣との関連についての啓発
特定健診・特定保健指導実施率の向上

(3) 糖尿病

健診受診率の向上(市町、保険者、関係機関連
携)

未治療や治療中断者への受診勧奨、支援
二次医療圏ごとの地域医療連携体制の構築

(4) COPD(慢性閉塞性肺疾患)

COPDの正しい知識の普及
禁煙支援のための情報提供

3. 健康なまちづくり

(1) 健康を支援する住民活動の推進

住民リーダーの活動支援による健康づくり・食育推進活動の促進
様々な地域活動のネットワークに子どもから高齢者まで参加でき
る取組の推進

(2) 健康を支援する社会環境整備

多くの人が利用する施設での受動喫煙対策の推進
企業における健康づくり対策の積極的な推進
行政、企業、団体、大学等多機関連携による取組の推進

4. みんなで創る

「健康しが」の取組

- (1) 企業・NPO 法人・大学・地域団体・保険者・行政などが連携し、県民の健康づくりのための活動を創出し、主体的な取組を推進する。
- (2) 健康・医療・介護・社会環境等のデータ分析や意識調査により、県民の意識や健康課題を踏まえた取組を推進する。
- (3) 県民の健康づくりにつながる健康情報や取組方法を発信する。
- (4) 庁内の部局横断はもとより参加者が一体となって「健康しが」を目指した各種取組を推進する。

主な数値目標

(健康なひとづくり)

【肥満者の割合の減少】
男性 25.8%(H27) ⇒ 22%(H35)
女性 15.0%(H27) ⇒ 12%(H35)

【運動習慣者の割合の増加】
男性 20.4%(H27) ⇒ 26%(H35)
女性 18.3%(H27) ⇒ 25%(H35)

【成人の喫煙率の減少】
男性 29.1%(H27) ⇒ 27.2%(H35)
女性 4.0%(H27) ⇒ 3.0%(H35)

【脳血管疾患年齢調整死亡率
の減少】
男性 26.4(H27) ⇒ 23.8(H35)
女性 17.1(H27) ⇒ 15.4(H35)

【虚血性心疾患年齢調整死亡
率の減少】
男性 31.9(H27) ⇒ 26.3(H35)
女性 13.0(H27) ⇒ 12.7(H35)

【COPD 認知度の向上】
32.2%(H28) ⇒ 80%(H35)

(健康なまちづくり)
【地域のつながりの強化】
53.0%(H27) ⇒ 65%(H35)

【健康づくりを目的とした活動
に主体的に関わっている団体の
増加】
1214 団体(H28) ⇒ 増加

【健康づくりに関する活動に取り
組み、自発的に情報発信を
行う企業数の増加】
1289 件(H28) ⇒ 1500 件(H35)